

④表紙が「庶民的で感じがいい。私たちの本と  
いった感じ。毎月お一人の県出身者と語るの  
は続けてほしい。  
子供から青年、中年、老年とあらゆる層を  
参加させているので身近に感じる。  
(鹿央町・角田ミチさん)

⑤「くまとの風」は県民のみなさんが主役  
で、多くの方に参加していただくことを基本  
に考えています。  
表紙は県内の写真愛好グループに撮影をお  
願ひしています。また、県出身者や熊本ゆか  
りの各界有名人にインタビューする「この人  
と30分」や、「私の1000字提言」「世界の熊本」  
「ふるさと自慢」「熊本の文化財を語る」  
「民話とわたし」「世代をつなぐ熊本の心」  
などのページもみなさんの参加による企  
画です。  
こんな人を登場させてほしい、こんな企画  
を、などのアイデアがありましたら、どしど  
しおたよりをお寄せください。

県広報のご案内

- ▶ 広報誌  
「くまとの風」 奇数月の15日発行
- ▶ 新聞  
「熊本日日新聞」 毎月1回  
「朝日・毎日・読売・西日本」各紙年7回
- ▶ テレビ  
「県民のひろば」(日曜日)  
RKK AM10:30~10:45  
「くまとは今」  
TKU 年6回特別番組(30分)  
「ズームアップくまもと」(土曜日)  
KKT AM9:55~10:10
- ▶ ラジオ  
「ふれあいくまもと」  
(日曜日を除く毎日)  
RKK AM7:40~7:45  
「おしらせ」(土・日を除く毎日)  
NHK PM6:50~7:00  
「あすの農山漁村」(日曜日を除く毎日)  
RKK AM6:10~6:15
- ▶ テレホンサービス  
「県庁だより」(096)322-4500  
「くらしのダイヤル」(096)322-0999

県では、みなさんからおたよりをお待ちし  
ています。①広報(テレビ・ラジオ・新聞・本  
誌など)に対するご意見②県政に対するご意見  
③県民に広く知らせたい地域の話題(めづらし  
い祭り、ユニークな団体、名人など何でも)な  
ど、どしどしお寄せください。

◆あて先は  
〒862 熊本市水前寺6丁目18-1  
県広報外事課「くまとの風」係

広報番組が  
新しくなった

みなさんに見て、聞いて、親しん  
でもらえる広報を目指して、昨年は  
KKTテレビで新しいタイプの広報  
番組をスタート、新聞広報も一新し  
ました。  
四月から、テレビ、ラジオ広報番  
組を改編して、県民のみなさんが主  
役となる番組づくりに努めます。

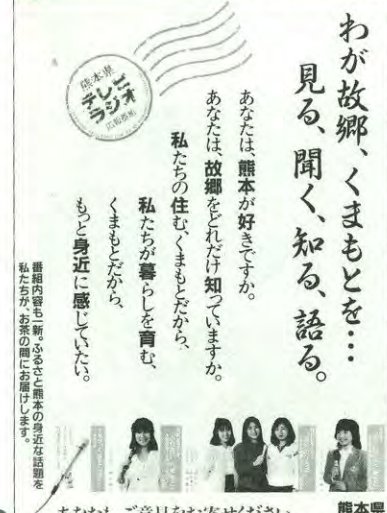
県民のひろば(RKKテレビ)

タイトル  
時間帯は従  
来どおりで  
すが、内容  
をリフレッ  
シュしまし  
た。  
テーマを  
さらに深く  
しかも分か  
り易くし、  
県民のみなさんの身の回りの話題を  
数多く取り上げるために、同一テーマ  
を三〜四回のシリーズで放送します。  
また、レポーターに三人の若い女  
性を起用し、明るく活気に満ちた番  
組づくりに努めています。

毎週放送してきた「県民サロン」  
に変わり、みなさんの特に関心のあ  
るテーマや県政の重要課題について  
の特別番組をお届けします。  
年間六回(三十分) 不定期の放送  
ですが、事前にスポット放送などで  
お知らせします。再放送も行います  
ので、ぜひご覧ください。番組に対  
するご意見をお待ちしています。

くまとは今(TKUテレビ)

四月十六日付  
「熊日新聞」写  
真では、農地  
基盤整備や土づ  
くりの重要性を  
アピールしまし  
た。



あなたが、熊本が好きですか。  
あなたは、故郷をどれほど知っていますか。  
私たちの住むくまもとは、  
私たちが暮らしたから、  
くまもとは、  
もっと身近に感じたい。  
あなたも、ご意見をお寄せください。  
熊本市水前寺六丁目一十八番地  
県広報外事課

「ふれあいくまもと(RKKラジオ)」  
長い間親しんでいた「おは  
ようあなたの県庁です」に変わり、  
生活情報や地域の話題を中心に、あ  
なたとのふれあいを目指しています。  
放送内容は左記のとおりです。  
〇月：県政情報  
〇火…ふるさと自慢  
〇水…県政情報  
〇木…くらしの知恵  
〇金…県からのお知らせ  
〇土…催し物、レジャーガイド

地域の話題を取材する「話題コー  
ナー」、県政への疑問やお問い合わせに  
お答えする「質問コーナー」、  
県関係情報の「お知らせコーナー」  
など、盛りだくさんの内容です。



東京・大阪 風通信



青果市場視察

収集合戦がエスカレ  
ートするばかりだっ  
た。新聞社の取材攻  
勢に神経を尖らす各  
省庁の担当者にも音も  
なく忍び寄り情報活  
動を行うのが各県東  
京事務所のテクノポ  
リス担当者、世に言  
う「テクノ忍者」で  
ある。

〇二月二十日、東海三県の  
主要企業約六十社を招き、  
名古屋ターミナルホテルで、  
熊本・長崎両県合同の企業  
立地説明会を開催した。  
席上、熊本副知事が県政  
の重要施策の説明や立地条  
件の良さをPR。更にVT  
Rで県下の工場適地を紹介  
し、本県への進出を要望し  
た。

〇二月二十三日、「指  
定は今日か明日」の情報に、  
関係者は色めき立った。そ  
のようとき、通産省に詰  
めていた「テクノ忍者」か  
ら「熊本県が二十四日付け  
で第一次指定」との情報がい  
ち早く入ってきたのであ  
る。まだ、記者クラブにも  
知らされていない時間であ  
った。おかげで午後五時の  
東京での発表

大阪だより

熊本の魅力を  
アピール

〇二月二十九  
日、大阪市で  
京阪神の主な  
水産物市場関  
係者を招き、「熊本県水産  
物流通懇談会」を開いた。  
県漁連をはじめ業界代表  
者も出席、県から漁業生産  
状況等の説明を行った。市  
場側からは、消費嗜好、県  
産品の流通動向や評価・改  
善点等について貴重な提言

〇文楽を中心とした上方芸  
能の新しいひ  
のき舞台・国  
立文楽劇場が、  
大阪市南区日  
本橋に完成し、  
三月二十日にオープンした。  
二十一世紀へ向けて、上  
方文化復興の拠点として関  
係者に期待されている。  
〇太陽のくだもの、天草  
甘夏ミカンをどうぞと、  
三月二十五日、天草地域連  
が甘夏娘三人を繰り出して  
行ったキャンペーンに、大  
阪駅に近い丸ビル前の広場  
は、たちまち長蛇の列がで  
き、人気は上々。  
また、大阪府内の十ヶ所  
の養護施設も訪問。南国の  
味のプレゼントに子供たち  
は大喜びだった。

〇県、経済連、果実連の共  
催で熊本県青果物流通懇談  
会を三月九日に、帝國ホテ  
ルで開いた。卸売会社十社  
を招き、細川知事、小材県  
議会議長、経済連、果実連  
の代表が出席した。県から  
生産概況を説明し、さらに  
消費地からみた本県産青果  
物の評価や産地づくり等につ  
いて意見交  
換を行った。  
また、これよ  
り先に、細川  
知事、小材議  
長ら関係者は、早朝から神  
田の青果市場を巡回視察し  
本県青果物の売り込みを行  
った。

東京だより  
貴重な情報を  
すばやくキャッチ

先日、テクノぼれ話  
一次指定があったが、その  
指定発表直前は各県の情報



企業立地説明会

〇テクノぼれ話  
先日、テクノボリスの第  
一次指定があったが、その  
指定発表直前は各県の情報

健康メモ

食事はバランス

食事は、私たちにとって生まれながら死  
ぬまで一日も欠くことのできないもので  
す。身体に必要な栄養は毎日の食事から  
とるので。  
栄養のある食べ物とは、身体の発達  
と機能に役立つ栄養素がたくさん含まれ  
ている食べ物です。  
毎日の生活に必要なエネルギーとなる  
炭水化物、たんぱく質、脂肪、体をつくる  
たんぱく質、ミネラル、体の動きを調節す  
るビタミン、ミネラルの五つの栄養素が  
お互いに関係しあっている。この五つと  
「からだ」の活動に役立っています。  
私たちの身体には、年齢性、労作、体  
格に応じて必要な栄養の量があり、一人  
ひとりその量が違っています。国民栄養  
調査の結果では、平均すればおおむね必  
要な量は満たされています。しかしエネ  
ルギー量では二〇%以上も多過ぎる人が  
約三〇%、逆に二〇%以上も少ない人が  
七%というように、個人的には栄養的な  
偏りのある人がみられます。  
かつては、口に入られるものがあれ  
ばよいという時代もありましたが、この  
頃は多種多様な食品があふれています。  
食生活、日常生活の偏り、歪みが積み重  
なり、動脈硬化、高血圧、肥満、心臓病  
などの成人病の原因を作っていくのです。  
それぞれの身体にあった栄養を、好き嫌  
いにとられず、数多くの食品で、バラ  
ンスよくとるように心がけましょう。  
(健康指導課長 本郷尚史)

